

活動名「令和6年度荒木区子ども会夏休み地区合同納涼祭」

1. 日時 令和5年8月6日 13時00分～20時
2. 場所 荒木区ふれあい会館
3. 内容 写生大会、区内の清掃、ごみの分別講習、荒木区合同納涼祭を行いました。
4. 参加人数 写生大会(9人)、区内清掃(12人) ごみの分別講習会(24人)
荒木区合同納涼祭(50人)
5. 活動の様子



写生大会

写生大会では何を描こうか悩みながら荒木地区のお気に入りの風景を描いていました。
やっぱり皆荒木地区の海や蒼島がお気に入りのようでした。



区内の清掃

写生大会の後は区内のゴミ拾いを行いました。最初は嫌がっていたが「荒木区を皆で綺麗にするぞ!」と、だんだん楽しくなってきた我先にとゴミを拾って誰が一番拾えたか競っていました。





ごみの分別講習会

拾ってきたゴミを講師の方に教わりながら皆で分別しました。
講習会では皆真剣に話を聞いて分別についての意識が高まりました。



荒木区合同納涼祭

納涼祭ではヨーヨーすくいや射的、ストラックアウト、輪投げなどのゲームをたくさん遊びました。
特に射的が大人気で地区の方が盛り上げてくれました。
子供たちと地区のみなさんの交流を深めることができました。





荒木区合同納涼祭

花火大会では打ち上げ花火や手持ち花火で楽しみました。打ち上げ花火の音が意外と大きくみんなビックリしていました。

ビンゴ大会では欲しかった景品があたり嬉しそうな子供の顔が見れました。

地区の方々の協力のおかげで大変盛り上がる納涼祭となりました。



参加者のコメント

- ・ごみの分別講習では、ごみの分別方法を学んだのでこれから役立てていきたいし、分からない事は「ごみの出し方ルールブック」を見て分別したいと思います。
- ・祭りでは、わなげ、ヨーヨーつり、射的、ビンゴゲームなどあり、ワクワクしながら遊べたし、地区のみんなで楽しめてよかったです。
- ・ごみ拾いの分別が楽しかった。お菓子もいっぱいもらえて嬉しかった。
- ・これからはペットボトルの蓋とラベルは燃えるゴミでペットボトルは分別したいです。
- ・ヨーヨーがいっぱいつれて嬉しかった。
- ・ごみの分別の勉強になった。
- ・花火が楽しかった。
- ・屋台がいっぱいあって楽しかった。
- ・ごみ拾いで海の近くにいっぱいごみがおちていました。

6.事業の成果

コロナ渦でしばらく開催できなかった納涼祭を今回復活することができました。地区の方々からも「子供たちの元気に遊ぶ姿が見られてよかった」という声を聞くことができたので、普段接することが少ない地区の皆さんとの交流も深められ良かったと思えました。

また私たちの地区には海があり海岸にはたくさんのごみが漂流してきます。子供たちもその現状を見て「誰がこんなにごみを捨てたんだ。」と驚いていて、そういった状況を無くすためには一人一人がごみに対する意識を高める事が必要だと理解してもらえたと思えます。